

私たちの研究室

教育学部 理科教育専修 加藤研究室

生き物との
正しい関わりを
学ぼう！

フィールドワーク中心の
保全生物学研究室



研究分野

身近な水辺に暮らす生き物たちを中心に、形態形質やDNA塩基配列などから系統を明らかにし、遺伝的多様性と地理的変異を考慮した保全を目指しています。淡水カメ類では、日本の固有種「ニホンイシガメ」の現状調査を行い、絶滅が危惧される地域個体群の効果的な保全方法の確立に向けて取り組みを行っています。

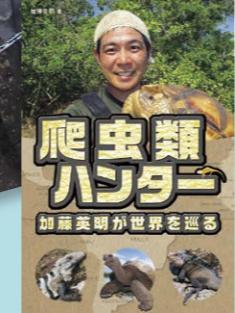
加藤研究室 あるある!?

- ① もれなく全員つなぎをGET
- ② フィールドワークは雨天、猛暑日、土日はお休み♥
- ③ でも毎週続くことも…
- ④ 普段立ち入り禁止の堀にも研究で入れる
- ⑤ 歩く&食べるが速くなる(加藤先生が速い!)



加藤 英明 (講師)

魚類から両生類、爬虫類、哺乳類まで
野生生物の保全生物学を研究



著書 爬虫類ハンター：
加藤英明が世界を巡る

学生たちには、まず身近な生き物を見分ける力、環境を評価できる力を身につけ、さらに外来生物が在来生物に与える影響の調査を通じ、国内外の様々な生き物との正しい関わりを学び、伝えることができる人を目指してほしいです。



学生インタビュー

フィールドワークでは、環境を評価するため、川や池に罠を仕掛けたカエルなどを調査したり、池の水を抜いたりしています。



フィールドワークが 魅力です

実践を通して環境保全の知識や考え方をいろいろ身につけていきたいです。
(2年生 杉本虹奈)



外来生物の多さを実感

アメリカザリガニやジャンボタニシの研究をしています。これらの防除効果がどのくらいあるか知るのが楽しみです。
(3年生 渡邊美月)



研究と就職活動の 両立はバッチャリでした!

市役所に就職が決まりました。環境保全には地域の協力と大学・行政との連携がとても重要であることを学んだので、今後に役立てていきたいです。
(4年生 加藤花那)



1年生 入学

2年生 物理、化学、生物、地学、 理科教育の全分野を幅広く 学びます

3年生 みんなで調査研究 卒論テーマ決定とデータ収集 進路選択と試験対策

4年生 採用試験 卒業研究・発表 卒業・大学院進学

卒業研究のテーマ

1. 動物の系統と進化に関する研究
2. 外来生物が生態系に及ぼす影響に関する研究
3. 絶滅の恐れのある野生生物の保護に関する研究

進路・取得できる免許状

小学校教諭免許状、中学校教諭免許状理科、必要な単位を修得すれば高等学校教諭免許状理科も取得可能です。

加藤研究室で学んだ多くの学生たちが、
フィールド調査で得た経験を活かし、教員や行政で活躍しています